



通所支援事業の ひとコマ

早いもので令和も7年になるんですね。年々西暦と和暦の把握がむずかしくなってきた、もう脳トレしないといけない年齢になってきたのか…と少し焦りながらこの原稿を書いています。

ところで、昨年の秋はなかなか秋らしくならず、と思ったら急に冷え込んできて、一気に冬が来た感じです。中庭の紅葉(もみじ)がきれいに紅葉(こうよう)したと思ったら、北風でもう散り散り(ちりぢり)です。お散歩にもあまり行けず、はかない秋でした。

それはさておき、通所支援では新年の準備として、1月に展示する作品作りに取り組みました。冬らしい、また新年らしい飾りということで、雪だるまや雪うさぎ、梅や椿、干支の巳や鏡もち等をステンシルして、「冬のガーラント」に仕上げました。利用者さんと一緒にシール



を貼ったり、ペンで目や模様を描いたりして、どれ一つ同じものがない、素敵な作品が出来上がりました。じつは同じ型紙を使って別のモチーフをステンシルしたものがあるのですが、どれとどれがペアかわかるかな?正解は…雪だるまと鏡もち、梅と椿、雪うさぎ(前向きと横向き)です。ぜひ展示作品を見てチェックしてくださいね。

今年も利用者さんが体調を崩すことなく、一病息災で元気につうえんに通えますように。

(療育指導室長 村松 順子)

今月のみえツうちゃん



《「あーちゃん」さん》

お医者さんと病院で働くとってもかわいいみえツうちゃんを描いてくれました。



《「さーちゃん」さん》

みなさまも、どしどし応募してくださいね。

